

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 北陸財務局長

【提出日】 平成26年11月25日

【四半期会計期間】 第36期第3四半期(自平成26年5月1日至平成26年7月31日)

【会社名】 株式会社ウイルコホールディングス

【英訳名】 Wellico Holdings Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 若林 裕紀子

【本店の所在の場所】 石川県白山市福留町370番地

【電話番号】 076-277-9811(代表)

【事務連絡者氏名】 財務部長 見山 英雄

【最寄りの連絡場所】 石川県白山市福留町370番地

【電話番号】 076-277-9811(代表)

【事務連絡者氏名】 財務部長 見山 英雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年9月16日に提出いたしました第36期第3四半期（自平成26年5月1日至平成26年7月31日）報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

(企業結合等関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

(訂正前)

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1．企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社エルネット

事業の内容 生活情報誌の発行、郵便物等の発送代行業等

(2) 企業結合を行った主な理由

事業領域の拡大を図るため

(3) 企業結合日

平成26年6月2日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2．四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成26年6月2日から平成26年7月31日

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	600,000百万円
取得に直接要した費用	アドバイザー費用等	17,112百万円

取得原価 617,112百万円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

141,839百万円

(2) 発生原因

主として期待される将来の超過収益力に関連して発生したものです。

(3) 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

(訂正後)

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社エルネット

事業の内容 生活情報誌の発行、郵便物等の発送代行業等

(2) 企業結合を行った主な理由

事業領域の拡大を図るため

(3) 企業結合日

平成26年6月2日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成26年6月2日から平成26年7月31日

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	600,000千円
取得に直接要した費用	アドバイザー費用等	17,112千円

取得原価 617,112千円

4. 発生したのれん

(1) 発生したのれん

141,839千円

(2) 発生原因

主として期待される将来の超過収益力に関連して発生したものです。

(3) 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却